6月定例会の概要

一般会計補正予算は全会一致で可決

6月定例会は、6月10日から24日まで15日間の会期で行われました。

議案については、一般会計補正予算など全12件の議案を審査したところ、市側から提出された議案10件を可決し、議員発案の条例の一部改正案2件は否決しました。

請願陳情は、1件を採択、5件を不採択としました。

また、今定例会では後期高齢者医療広域連合議会議員の選出、農業委員会委員の推薦を行いました。

主な単行議案

◆旧慣による公有財産の使用権を変更します。

富根地区が使用権を有する公有財産の一部を、矢崎地区ため池堤体用地として、旧慣使用権を変更します。

◆能代市国民健康保険税条例の一部を改めます。(可決25人、否決2人)

合併協議に基づく不均一課税を統一するためと、国民健康保険事業の健全な運営のため、税率を改めます。

◆能代市農林漁家婦人活動促進施設条例の一部を改めます。

能代市農林漁家婦人活動促進施設の管理を指定管理者に行わせます。

21年度 一般会計補正予算

補正予算（第59号）は1億850万円、補正予算（第63号）は2741万4千円の追加で、予算総額は256億3558万円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆新型インフルエンザ対策費 156万4千円

新型インフルエンザへの対策用として、マスク、個人防護具セット、速乾性消毒用アルコール等を購入します。

◆ひとり暮らし高齢者データベース更新事業 260万円

ひとり暮らし高齢者等の情報を一元管理し、実態把握等に役立てます。

◆雇用相談専門員を配置します。 201万1千円

求人開拓等の調査のため、専門員を配置するほか、市民サービスセンターで、週1回雇用相談窓口を開設します。

◆就農支援施設の導入費用を補助します。 229万1千円

離職者が就農した場合に、新たに必要となる施設や機械の導入費用の2分の1を支援します。

◆能代街なか元気再生事業に取り組みます。 2402万円

能代駅前の空き店舗利用等、中心市街地活性化推進事業の企画、調整等を能代まちづくり合同会社に委託します。

◆バス利便性向上対策のため調査等を委託します。 343万1千円

巡回バス「はまなす号」に補助員を配置し、乗り降り介助、行き先案内のほか、バス停等の状況を監視し、環境美化・除雪等を試験的に行います。

◆安心して遊べる公園環境を整備します。429万円

遊具や公園施設の修繕、補修など、子どもからお年寄りまで、安心して遊べる公園環境を整えます。

◆スポーツコミュニティ活性化事業 319万2千円

地域のスポーツ人口を掘り起こし、健康増進を図りながら、地域を活性化します。

21年度特別会計補正予算

・簡易水道事業特別会計
・国民健康保険特別会計
・後期高齢者医療特別会計

その他の可決議案

○簡易水道事業特別会計への繰入額の変更
○市道路線の認定及び廃止

議会議案（議員発案）

○政治倫理条例の一部を改正する条例2案は多数で否決しました。
（議案第2号可決12人、否決15人）
（議案第3号可決3人、否決24人）

表彰状の伝達

○全国市議会議長会表彰
・議員在職15年以上　藤原　良範
・議員在職10年以上　小林　秀彦　薩摩　博

後期高齢者医療広域連合議会議員及び農業委員を選出しました

○後期高齢者医療広域連合議会議員（1名）　藤原　良範
○農業委員会委員（2名）　薩摩　博　柳谷　渉